



# いすぐみだより

分園1歳児



令和4年5月1日

新しい生活が始まって1か月が経ちました。入園、進級した当初は、新しい担任に人見知りをしたり、保護者の方と離れることが寂しくて、日中の大半を泣いて過ごしていることが多かったりすぐみの子もたち。保育者が抱っこをしたり膝に座らせてふれあいながら過ごしたり、一人ひとりの好きな遊びは何か、一緒に遊びながら見つけていき、手遊びや歌を聞かせ、楽しい雰囲気を感じられると子どもたちの笑顔がたくさん見られるようになってきました。午前おやつ後は散歩に出かけて体を動かして遊び、給食を食べたら体を休めるために睡眠を取るという園での生活の流れが分かるようになっていきます。泣いてしまう時もありますが、そんな子を気にかけて、進級児の子が頭を撫でてくれたり、玩具を渡してくれる等、子どもたち同士の間わりも少しずつ見られています。天気の良い日は戸外散歩へ出かけることを楽しみにしています。散歩先の公園では、歩く事を喜ぶ姿を見せています。春の自然物、花や虫に関心を示し指さしや声、仕草で伝えようとする子どもたちの思いに共感しながら散歩を楽しんでいきたいと思ひます。また、本園りすぐみとの交流も行って行きます。

## <今月のわらい>

- ・園の生活に慣れ、生活リズムを整える。



- ・本町公園・石川橋公園・寄り道散歩・本園園庭
- ・本園交流・製作（シール、クレヨン、粘土等）



## おねがい

お持ちいただく全ての持ち物（衣服、肌着、オムツ、靴下、タオル、エプロン、オムツ袋、汚れ物袋等）にお名前の記入をお願いします。また、登園時には持っているオムツにも記名をお願いいたします。

散歩や散歩先の公園で、自由に歩き回ったり、ボールを追いかけて小走りをする等、体をたくさん動かしている子どもたち。しかし、靴のサイズが合っていないかったり、マジックテープの接着面が弱くなり剥がれて靴が脱げてしまう等が見られます。お休みを利用して今一度、子どもたちの足に合っているか確認をお願いします。

